

平成 25 年度県補助及び委託事業について（案）

○学校支援地域本部事業（補助事業）

- 1 目 的 地域全体で学校教育を支援するため、学校と地域と家庭が連携をとり、地域住民がもっている豊富な知識や技術を活用し、教員を支援することで、教員が子ども一人ひとりと向き合う時間の拡充を図る。平成 20 年度より事業に取り組み始め、西枇杷島中学校区において支援地域本部を設置し 5 年経過。委託事業は、平成 22 年度で終了し、平成 23 年度からは補助事業として実施している。既存の西枇杷島地区、清洲地区、春日地区及び新川地区となり市内全域に事業を広げる。
- 2 対象学校 西枇杷島地区（西枇杷島中学校・西枇杷島小学校・古城小学校）
清洲地区（清洲中学校・清洲東小学校）
新川地区（星の宮小学校）
春日地区（春日小学校）
- 新 規 清洲地区（清洲小学校）
新川地区（新川小学校）
- 3 内 容 (1)事業実施の普及啓発及び広報活動
(2)学校支援ボランティア実践
学習支援活動、環境整備活動、登下校安全指導、
学校行事活動、学校図書室の整備及び読み聞かせ
(3)学校支援ボランティアの育成
読書ボランティア養成講座開催

平成 25 年度 学校支援地域本部事業について

1 はじめに

平成 20 年度より、西枇杷島中学校区にて、『学校支援ボランティア事業』を進めてきたが、昨年度より、4 名の地域コーディネーターを設置し、清須市全体での取り組みを目指してきた。今年度は、さらに地区単位でのネットワークづくりを進め、活動の幅を広げていきたい。

2 現在の活動状況

- ・西枇杷島中学校区においては、6 年目の活動となるため、地域のボランティアの方々の積極的な参加が継続しておこなわれている。今年度は、特に西枇杷島中学校において、「図書館ボランティア」を募り、市立図書館とも連携し、毎週 2 回の図書貸し出しを開始し、継続した学校支援を開始した。
- ・清洲中学校の 1 年生技術家庭科の授業カリキュラムである「保育実習体験」においては、昨年同様、読み聞かせ等の授業をおこない、また、保育園への引率をボランティアがおこなった。また、市立図書館と連携し、毎週 2 回の図書貸し出しを開始した。
4 月におこなわれた吹奏楽部による「スプリングコンサート」において、楽器運搬を地域コーディネーター主導のもとおこなった。
- ・清洲東小学校において、5 月 31 日(金)全校児童対象の朗読劇「冒険者たちーガンバと 7 ひきのなかまー」を開催した。
また、清洲東小学校にて以前より活動を開始した読み聞かせグループ「びっくりばこ」は、活動場所を広げ、毎月 1 回春日児童館、清須市立図書館にておはなし会を開催している。
- ・星の宮小学校においては、地域コーディネーター主導のもと PTA と連携し、「読み聞かせボランティア」が立ち上がった。
- ・春日小学校の図書ボランティアが、地域コーディネーターの働きかけにより、西枇杷島地区の見学会を開催した。
- ・3 年間で養成した「読書ボランティア」は、33 名となった。
月 1 回の勉強会。西枇杷島児童館・清洲総合福祉センター・西枇杷島小学校放課後子ども教室での月 1 回のおはなし会の開催。清須市立図書館開館以降は、月 3 回のおはなし会の開催している。

3 今年度の方針

①指定地域の拡大

- ・西枇杷島中学校区（西枇杷島中・西枇杷島小・古城小・第一幼稚園）、清洲東小、清洲中学校、春日小、星の宮小学校において、引き続きおこなう。
- ・今年度より、清洲小学校、新川小学校で活動を開始する。

②読書ボランティアの充実

P T Aとの協働により、各学校の図書ボランティアの充実を図る。

- ・ 図書室の本の修理や整理・読み聞かせ・図書室ボランティア養成の研修をおこなう。
- ・ 今年度は、春日地区において「読書ボランティア養成講座」をおこなう。
- ・ 中学生を対象とした「読み聞かせボランティア講座」を開催する。

③各学校の特色をいかしたボランティアの導入

地域コーディネーター3名も、今年度で2年目となり、各学校の特色をつかみ、学校の要望に、より細やかに、すばやく対応できるように、ボランティアネットワークの構築に向けて、人材確保に努めていく。

平成 25 年度 「読書ボランティア養成講座」開催について

1. 目的とプログラム

学校支援ボランティアを募集するにあたり、実際に学校で活動できる地域人材の育成をねらいとする。今回は、読書環境の整備に重点をおき、「読書ボランティア養成講座」を開催し、市内小・中学校を支援する図書室ボランティアとして、活動するために必要な基礎的な知識・技術等の実習をまじえて学習できるようなプログラムを提供する。

読書ボランティア養成コースプログラム

	学習主題	学習内容
(1)	「学校支援ボランティアになるために」 「絵本・読み聞かせ講座」	①レクチャー 「読書ボランティアの活動について」 ②「読み聞かせについて」
(2)	「私にできるプログラムを考えよう」	①実際にやってみよう ②グループワーク「私にできること」

2. 日程等

- (1) 9月03日(火) 13:30～15:30 清須市立図書館
- (2) 9月10日(火) 13:30～15:30 清須市立図書館

募集 8月号広報にて

申込 8月7日(火)より ☎受付 先着順

市内にお住まいで、「読書ボランティア」に興味のある方ならどなたでも申込み可

定員 30名

講師 武島 敦子(JPIC 読書アドバイザー)

主催 清須市学校支援地域本部

3. その他

- ・(3)「私にできるプログラムを考えよう」の、グループワークについては、中学校区毎にグループをつくり、実際に、自分の住んでいる地区の学校とどのようなかかわりをもてるかを話し合いながら、次のステップとなるようにしていきたい。

夏休み「読み聞かせボランティア養成講座」開催について

1. 目的とプログラム

将来を見据え、中学生を対象に、読み聞かせボランティアとして、活動するために必要な基礎的な知識・技術等の実習をまじえて学習できるようなプログラムを提供する。

読み聞かせボランティア養成コースプログラム

	学習主題	学習内容
(1)	「絵本・読み聞かせ講座」 「つくってみよう」	①「読み聞かせについて」説明・実演 ②「ペープサート」を自分達でつくる。
(2)	「やってみよう」 「いざ、実践へ」	①読み聞かせの練習 ②実習

2. 日程等

- (1) 8月13日(火) 10:00～15:30 清須市立図書館
- (2) 8月14日(水) 10:00～12:00 清須市立図書館

募集 8月号広報にて

申込 8月7日(火)より☎受付 先着順
市内にお住まいの中学生

定員 20名

講師 武島 敦子(JPIC 読書アドバイザー)

主催 清須市学校支援地域本部